

中小企業経営者のためのセミナー

# 新規事業を 成功させるための 五人の視点



ずっと売れ続ける  
強い商品開発から販売まで

3/24 (火) 東京・五反田

VUCA (変動、不確実、複雑、曖昧) の時代、グローバル化により経済は複雑化、技術や仕組みがハイスピードで変化し、将来を予測することが困難になってきました。新規事業を立ち上げ成功させる、売れている商品を売り続けるには、非連続な新しい事態への柔軟な姿勢を望まれます。この混沌としたビジネスシーンにおいては、これからの時代を切り開く知見を持った専門家のノウハウを上手に活用していくことも重要です。今回のセミナーでは、新規事業の開発から販売まで、各分野の専門家5人にご登壇いただき、新しい時代における成功へのノウハウをご教示いただきます。

**ビジネス上でこんな悩みがありませんか？**

**このセミナーで解決の糸口を発見できます！**

- 「ヒットにつながる新しい商品やサービスがなかなか生まれない」
- 「だんだん売上が伸びなくなってきた」
- 「デザインなどクリエイティブがうちは苦手」
- 「法務に関して社内に人材がない」
- 「特許は模倣されないために取得しただけである」

- 「新規商品やサービスを成功に導く戦略を伝授します！」
- 「売れる！を解明、売れるヒントをお持ち帰りいただけます！」
- 「企業価値をアップさせるデザインの重要性が理解できます！」
- 「他社との交渉の秘訣や優位性のある契約について学べます！」
- 「ビジネス上で特許や商標の権利を活用し、事業を伸ばしていくノウハウをお伝えします！」

**新規事業を数年で10億円の売上創出。  
不調商品を売上10倍増へ！**

株) ミスターマーケティング  
代表取締役 村松 勝



『競合他社を圧倒する  
商品・サービス・事業  
の作り方』  
～カテゴリーカー戦略～

**「コーポレートコミュニケーション  
を最適化する」をミッションに掲げ  
たプロフェッショナル集団  
Crossboxチェアマン**

COME ALIVE 代表 鈴木 健司



『なぜ、あの会社は  
飛ぶようにモノが  
売れていくのか？』

## 成功の鍵を握る！ 講師 ご紹介

**デザインで売上を4倍に伸ばす！  
リピート率9割のアートディレクター**

株式会社デザインエイエム  
代表取締役 溝田 明



『商品価値を高める  
ブランディングデザイン  
の力』

**CPA、MBA資格を持ち  
国内外企業の法務部門トップを  
務めた米国弁護士**

株) プロファウンド 代表取締役 石橋 秀喜



『共同開発で失敗しない  
交渉と契約』

**約800社を顧客に持ち  
5年で4社を上場に導く経営を伸ばす！**

IPP国際特許事務所 所長・弁理士 松下 昌弘



『特許・商標を活用して  
売上・利益を伸ばす』

- 日時：2020年3月24日 (火) 15時～17時 受付：14：30～
- 会場：TIME SHARING五反田 I 東京都品川区西五反田1-17-3 plaza square 五反田 4F
- 参加費：5,000円
- お申込方法：下記①～③のいずれかよりお申込みください。

① HP：<http://www.clip-jp.org/seminar-info/form> ② E-MAIL：[info@clip-jp.org](mailto:info@clip-jp.org) ③ 以下のFAX：03-3493-2008

セミナー終了後、  
名刺交換会兼懇親会を  
開催します。30分程度



会社名	所在地
氏名	部署及び役職名
E-MAIL :	TEL :
	FAX :

共催：CLIP 企業法務知財協会  
<http://www.clip-jp.org/>

● MIC. マルチメディア情報協同組合  
<https://www.multimedia.or.jp/>

東京都品川区西五反田3-6-20いちご西五反田ビル8F

TEL：03-3493-2007 / FAX:03-3493-2008

お問い合わせ先：info@clip-jp.org 中村

# セミナー内容と講師ご紹介

## 『競合他社を圧倒する商品・サービス・事業の作り方～カテゴリーキラー戦略～』

株式会社ミスターマーケティング代表取締役 村松 勝

「売上を期待している商品・サービスが、なかなか伸びていかない」「新しい商品・サービス・事業に挑戦したいがどのように企画したらよいか分からない」「価格競争に巻き込まれない事業を展開したい」このような悩みをお持ちの経営者に対して、最新の成功事例をもとに、戦略づくりの重要ポイントを解説します。



### <Profile>

主に年商数千万円～50億円規模の会社に対して、「カテゴリーキラーづくり」の指導を行っている専門コンサルタント。過去10年間で、300社を超える指導を行い、新規事業にて数年で10億円の売上創出。不調商品を売上10倍増へ（3年間で6億円の売上増）、初年度から3万個・2億円以上売れる新商品開発、廃業寸前まで追い込まれていた店舗の再生（年商2.5倍増）等の多くの実績を上げている。

## 『なぜ、あの会社は飛ぶようにモノが売れていくのか？』 COME ALIVE 代表 鈴木 健司

企業活動を永続的に成長させていくためには価値のあるものを創って、それを売っていくことです。これはどの時代も変わることのない本質です。同じようなことをやっているのに、売れる会社と売れない会社に分かれてしまうのは何故なのでしょう？本講演では、その理由について説明していきます。



<Profile> 法人営業コンサルタント／コンサルティングオフィスCOME ALIVE代表／ビジネスチームCrossboxチェアマン

防犯カメラの営業マンとして大手企業を中心とした新規開拓に次々と成功し、実績を買われてデンソーに。コンビニ事業の責任者に抜擢され、3年で20億円の売り上げを達成。2014年に独立。中小企業の事業拡大に貢献。2019年に「コーポレートコミュニケーションを最適化する」をミッションに掲げたプロフェッショナル集団Crossboxを立ち上げて、チェアマンに就任。現在は法人営業コンサルタントとしての活動と共に、Crossboxのセールス担当として大企業を中心とした広報・マーケティング・リクルーティングに関する支援を行っている。

## 『商品価値を高めるブランディングデザインの力』 株式会社デザインエイエム代表取締役 溝田 明

デザインは、経営戦略の一つです。今より少しでも良くすること。あなたの会社にぴったりと合った正しいブランディングデザインは、自ずと会社の価値を高め、経営を高めることができます。それができれば、単価を上げることができ、営業も楽になり、採用にも困らなくなるのです。最近のケーススタディをご紹介します。



### <Profile>

2009年株式会社デザインエイエムを設立。「デザインで明るい未来をつくる」という理念のもと、企業のCI・VI・ロゴなどのグラフィックデザイン、ブランディングを中心に活動している。そのデザインによってクライアントが株式上場を果たしたケースや、売上を1年で4倍にしたケース、異例の大出世をしたケースもある。リピート率は9割を超える。

□著書『本質を一瞬で伝える技術』（KADOKAWA中経出版）

## 『共同開発で失敗しない交渉と契約』 株式会社プロファウンド代表取締役 石橋 秀喜

新規事業を成功に導くには、他社との共同開発が不可欠な時代になりつつあります。過去の経験から、共同開発の前提となる契約が成功の可否に大きな影響を与えることが分かりました。本セミナーでは、新規事業を成功に導く契約とはどのような契約か、そのためにはどのような交渉をしたらよいか、について解説いたします。



### <Profile>

□実務経歴 東京都庁、オリンパス、アクセンチュア、アルプス電気、IPトレーディング・ジャパン等を経て、プロファウンドを設立。大手企業の法務責任者としての豊富な経験を基に、企業の法務の支援をしている。米国ニューヨーク州弁護士、米国公認会計士、米国経営学修士（MBA）、行政書士。民間・公的機関主催のセミナー、社内研修講師の経験多数。

□著書 特許小説『パテントトロール』、『武士道的交渉術』、『凡人力』

## 『特許・商標を活用して、売上・利益を伸ばす』 IPP国際特許事務所 所長 弁理士 松下 昌弘

特許・商標を活用して、売上・利益を伸ばしている企業のやり方を公開します。伸びている企業の知財活用には共通点があります。1.特許調査により無料で利用可能な優れたアイデア・技術を得る 2.知財を活用して顧客獲得、3.真似されてからでは遅い模倣品・サービスの未然防止方法 4.知財を使ったビジネス仲間集め・資金調達



### <Profile>

これまで多くの中小企業の知財業務に係わり、数々の成功する企業と失敗する企業の実態を目の当たりにしていく。その中で、成功している企業には、ある共通点があることを発見する。知財業務で「勝ち組企業」に変える知財戦略コンサルタント。各種協会、企業、大学でのセミナー公演150回以上

日本弁理士会、アジア弁理士会、国際商標協会INTA 会員、日本薬科大学 客員教授 早稲田大学大学院理工学研究科 電気工学専攻修了

□実務経歴 企業知財業務のコンサルティング、教育、特許・意匠・商標・不正競争防止法に関する係争、訴訟、差止事件、知財価値評価、調査、契約、発明創出支援

□著書『中国知的財産管理実務ハンドブック』（中央経済社）、『知財紛争トラブル100選』（三和書籍）